

授業概要

社会を支えている本当の意味での基盤、企業という現場を舞台にして、全体的に管理、調整し、より生産性を向上させるようなやり方、仕組みを考えていく学問が「経営管理」です。その組織の管理運営について、先人たちはどのように考えてきたのでしょうか。今後どのように考えていけばよいのでしょうか。日本企業の特徴にも触れながら基本的な理論を企業の事例を取り入れながら学びます。

授業計画

第 1 回	経営管理論とはどのような学問か
第 2 回	企業とはどのような存在か
第 3 回	マネジメントの誕生
第 4 回	組織マネジメントの展開
第 5 回	モチベーション論
第 6 回	リーダーシップ論
第 7 回	組織構造のマネジメント
第 8 回	組織文化のマネジメント
第 9 回	経営組織の環境適応
第 10 回	企業戦略のマネジメント
第 11 回	競争優位のマネジメント
第 12 回	イノベーションのマネジメント
第 13 回	日本企業における人のマネジメント
第 14 回	生産管理とその日本人的特徴
第 15 回	日本企業の財務管理とコーポレート・ガバナンス
第 16 回	期末試験

到達目標

- ①経営を効率的に成し遂げる方法を発想できる
- ②組織の構造を効率的にする方法を発想できる
- ③個人のパフォーマンスを最大限引き出す方法を発想できる

履修上の注意

- ①30分以上の遅刻は欠席とします。6回以上の欠席は単位取得が難しくなります。
- ②講義中の私語、スマートフォンの使用等は厳禁とします。

予習・復習

- ①予習は、次回講義のレジュメ該当箇所を読んでください。
- ②復習は、新たに出てきた専門用語や理論など、再度調べて理解を深めるようにしてください。

評価方法

- ①毎回実施するリアクションペーパーの提出・内容を評価します。50%
- ②期末試験の得点を評価します。50%

テキスト

指定しません